

農林水産統計

STATISTICS OF AGRICULTURE, FORESTRY AND FISHERIES

平成17年10月7日発表

農業経営統計調査

平成16年 個別経営の営農類型別経営統計 (畑作経営：九州)

- 畑作作付け10.0ha以上農家の農業所得は1,614万円で、3.0ha未満農家の約1.3倍 -

【調査結果の概要】

1 平成16年の畑作経営農家の経営全体での1戸当たり農業所得(農業生産関連事業所得含む)は176万円となり、これを、畑作作付け延べ面積規模別にみると、3.0ha未満が121万円、3.0～6.0haが545万円、6.0～10.0haが947万円、10.0ha以上が1,614万円となっています。

また、農業所得に農外所得、農業生産関連事業所得及び年金・被贈等の収入を加えた農家総所得は、経営全体1戸当たりで497万円となっています。

図1 畑作農家の所得構成(九州、1戸当たり平均)

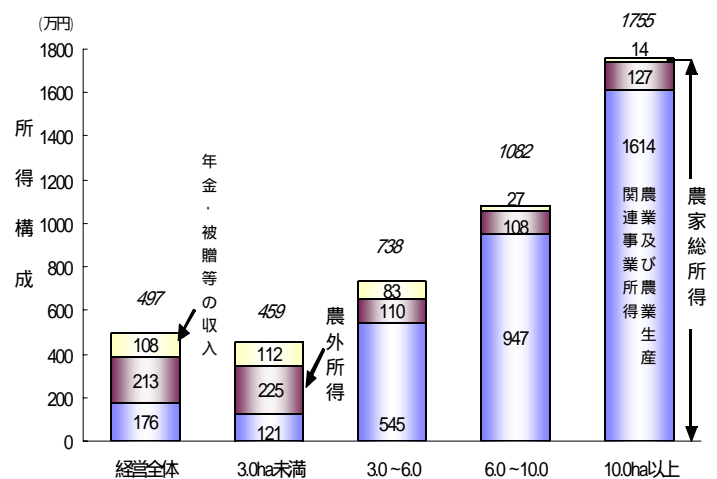


表1 1戸当たり主要指標の動向

単位：千円

	畑作経営全体	3.0ha未満	3.0～6.0	6.0～10.0	10.0ha以上
	金額	金額	金額	金額	金額
農業所得	1 757	1 213	5 448	9 470	16 142
農業粗収益	4 249	2 943	12 803	24 299	38 059
農業経営費	2 492	1 730	7 355	14 829	21 917
農業生産関連事業所得	0	-	-	2	-
農外所得	2 128	2 252	1 101	1 082	1 268
年金・被贈等の収入	1 080	1 122	830	266	138
農家総所得	4 965	4 587	7 379	10 820	17 548

「農業生産関連事業」とは、「農産物の加工」、「店や消費者に直接販売」、「観光農園」、「体験農園」等の農業生産に関連した事業をいいます。

農業経営統計調査は、平成16年から新たな体系により調査を開始しました。したがって、新たな体系による営農類型別経営統計は、前年比較を行っていません。詳細は、【調査の仕様】11Pに掲載しています。

図1中に掲げた数値は、ラウンド(四捨五入)したために総数と内訳が一致しないものがあります。

図2 規模別農業関係者と農業専従者一人当たり農業所得

2 経営全体でみた農業経営関係者1人当たり総所得は226万円で、これを、畑作作付け延べ面積規模別に見ると、3.0ha未満が212万円、3.0～6.0haが285万円、6.0～10.0haが443万円、10.0ha以上が787万円となっています。

また、総所得に占める農業所得割合は経営全体で35%、3.0ha未満が26%、3.0～6.0haが74%、6.0～10.0haが88%、10.0ha以上が92%となり、規模が拡大することに伴って農業所得も多くなっています。

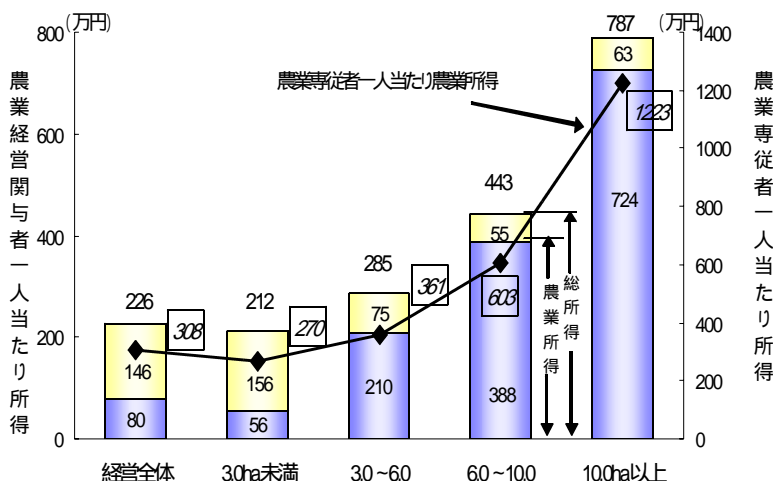


図3 畑作物の部門別所得構成 (九州、1戸当たり平均)

3 畑作部門別でみた一戸当たり農業所得は、かんしょ作経営が95万円、ばれいしよ作経営が144万円、茶作経営が243万円となっています。

また、農家総所得では、かんしょ作経営が461万円、ばれいしよ作経営が393万円、茶作経営が624万円となっています。

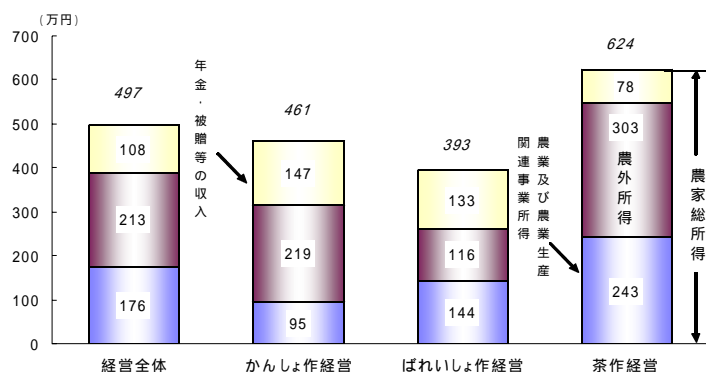


表2 規模別にみた農業経営の概要

区分	単位	畑作平均	3.0ha未満	3.0～6.0	6.0～10.0	10.0ha以上
農業所得	千円	1 757	1 213	5 448	9 470	16 142
農業粗収益	"	4 249	2 943	12 803	24 299	38 059
うち、かんしょ収入	"	527	424	1 104	3 117	-
ばれいしよ収入	"	366	367	291	596	528
茶収入	"	1 331	612	5 668	13 597	28 384
農業経営費	"	2 492	1 730	7 355	14 829	21 917
農家総所得	"	4 965	4 587	7 379	10 820	17 548
農業所得率	%	41.4	41.2	42.6	39.0	42.4
収益性 (農業所得)						
家族労働1時間当たり	円	949	738	1 544	2 461	4 950
固定資本千円当たり	"	478	438	572	529	566
畑作作付け10a当たり	千円	126	121	140	126	91
月平均農業経営関係者数	人	2.20	2.16	2.59	2.44	2.23
農業専従者数	"	0.57	0.45	1.51	1.57	1.32
畑作作付け延べ面積	a	140	100	389	753	1 771
農業固定資本額	千円	3 672	2 767	9 528	17 915	28 528
自営農業労働時間	時間	2 027	1 744	4 145	5 452	5 813

「農業経営関係者」とは、経営主夫婦及び60日以上当該農家の農業に従事する世帯員である家族をいう。
 「農業専従者」とは、専ら自営農業に従事している者であり、自営農業に従事した日数が150日以上の者をいう。

本統計結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用頂けます。

【<http://www.kyushu.maff.go.jp/toukei/home/sokuho.htm>】

統計表

【目次】

1 畑作経営 （九州、畑作作付け延べ面積規模別）	・・・ 4
2 関連するデータ、情報	・・・ 10

【統計表中に使用した記号】

- 「 - 」 ・・・ 事実のないもの
- 「 ... 」 ・・・ 事実不詳又は調査を欠くもの
- 「 0 」 ・・・ 単位に満たないもの
- 「 」 ・・・ 負数又は減少したもの

統計表中に（参考）として掲載しています「九州15年値」については、「平成15年農業経営動向統計」調査結果から、九州分を抜き出し加工集計したものです。
したがって、平成15年の畑作経営における九州平均ではありませんので、参考としてご利用下さい。

畑作経営（九州）

ア 経営収支の総括

	集計戸数	農 業			農業生産関連事業			
		粗収益	経営費	所得	収入	支出	所得	
全 国	1	799	6 545	3 898	2 647	117	87	30
九 州	2	159	4 249	2 492	1 757	0	0	0
畑作付延べ面積規模別								
3.0ha未満	3	87	2 943	1 730	1 213	-	-	-
3.0～6.0	4	46	12 803	7 355	5 448	-	-	-
6.0～10.0	5	19	24 299	14 829	9 470	6	4	2
10.0ha以上	6	7	38 059	21 917	16 142	-	-	-
かんしょ作経営	7	49	2 547	1 599	948	-	-	-
ばれいしょ作経営	8	20	3 480	2 042	1 438	-	-	-
茶作経営	9	40	5 900	3 472	2 428	0	0	0
(参 考)								
九 州 平成15年	10	47	3 576	2 345	1 231	11	20	9

イ 分析指標

	農業所得率	付加価値額	付加価値率	農業固定資産 装備率	農業固定資産 回転率	収益性（農業）		
						家族農業 労働1時間 当たり	農業固定 資産千円 当たり	
全 国	1	%	千円	%	円	回	円	円
全 国	1	40.4	3 001	45.9	2 021	1.5	1 202	540
九 州	2	41.4	2 003	47.1	1 812	1.3	949	478
畑作付延べ面積規模別								
3.0ha未満	3	41.2	1 335	45.4	1 587	1.2	738	438
3.0～6.0	4	42.6	6 446	50.3	2 299	1.5	1 544	572
6.0～10.0	5	39.0	11 625	47.8	3 286	1.6	2 461	529
10.0ha以上	6	42.4	22 475	59.1	4 908	1.6	4 950	566
かんしょ作経営	7	37.2	1 071	42.0	1 434	1.1	589	376
ばれいしょ作経営	8	41.3	1 528	43.9	1 247	1.6	849	634
茶作経営	9	41.2	2 815	47.7	3 247	1.1	1 417	384
(参 考)								
九 州 平成15年	10	34.4	1 431	40.0	2 390	0.8	641	268

単位：千円

農 外			年金等の 収 入	総所得	租税公課 諸 負 担	可 処 分 所 得	(参考) 共済、補助金等を除く農業収支			区 分
収 入	支 出	所 得					農 業 粗収益	農 業 経営費	農業所得	
1 539	176	1 363	1 123	5 163	691	4 472	6 385	3 779	2 606	1
2 269	141	2 128	1 080	4 965	625	4 340	4 158	2 468	1 690	2
2 394	142	2 252	1 122	4 587	585	4 002	2 866	1 710	1 156	3
1 146	45	1 101	830	7 379	912	6 467	12 590	7 312	5 278	4
1 543	461	1 082	266	10 820	1 156	9 664	24 045	14 735	9 310	5
3 175	1 907	1 268	138	17 548	1 255	16 293	38 024	21 736	16 288	6
2 501	308	2 193	1 473	4 614	516	4 098	2 496	1 584	912	7
1 171	10	1 161	1 334	3 933	393	3 540	3 292	1 997	1 295	8
3 113	82	3 031	778	6 237	867	5 370	5 859	3 461	2 398	9
2 135	144	1 991	1 020	4 233	684	3 549	3 459	2 326	1 133	10

ウ 経営の概要

所得)	生産性(付加価値額)			月平均農 業経営関 与者数	農 業 専従者数	経営耕地 面 積	借入地	自営農業 労働時間	家 族 (ゆい・ 手間替受 け含む)	区 分
	畑作作付 け延べ面 積10a 当たり	自営農業 労働1時 間当たり	農業固定 資産千円 当たり							
千円	円	円	千円	人	人	a	a	時間	時間	
83	1 237	612	94	2.21	0.79	443	110	2 427	2 203	1
126	988	545	143	2.20	0.57	197	65	2 027	1 851	2
121	765	482	134	2.16	0.45	159	42	1 744	1 644	3
140	1 555	677	166	2.59	1.51	433	190	4 145	3 528	4
126	2 132	649	154	2.44	1.57	842	492	5 452	3 848	5
91	3 866	788	127	2.23	1.32	1 466	935	5 813	3 261	6
84	609	425	95	2.06	0.50	172	56	1 759	1 610	7
95	840	674	101	2.13	0.27	161	45	1 818	1 694	8
199	1 447	446	231	2.37	0.55	177	21	1 945	1 714	9
95	745	312	111	2.20	0.58	181	47	1 921	1 921	10

ウ 経営の概要(つづき)

		農業生産 関連事業 労働時間	家族	農業固定 資産額 (土地を 除く)	年末借入 金・買掛 未払金残 高	農 業 負担分	作	
							畑作付延 べ面積	(注1) 麦 類
		時間	時間	千円	千円	千円	a	a
全 国	1	14	7	4 905	2 391	1 673	320	77
九 州	2	0	0	3 672	865	857	140	1
畑作付延べ面積規模別								
3.0ha未満	3	-	-	2 767	476	469	100	-
3.0~6.0	4	-	-	9 528	3 793	3 786	389	9
6.0~10.0	5	4	4	17 915	3 447	3 365	753	-
10.0ha以上	6	-	-	28 528	23 766	23 765	1 771	-
かんしょ作経営	7	-	-	2 522	150	135	113	-
ばれいしょ作経営	8	-	-	2 267	329	325	152	-
茶作経営	9	0	0	6 315	2 224	2 223	122	-
(参 考)								
九 州 平成15年	10	4 591	822	...	129	-

注：1 田、畑合計の作付面積を計上しています。

エ 農業粗収益

		農 業 粗 収 益						
		合 計	作物収入	農 業				
				稲 作	麦 類	豆 類	かんしょ	ばれいしょ
全 国	1	6 545	6 220	263	594	318	315	699
九 州	2	4 249	3 951	226	2	5	527	366
畑作付延べ面積規模別								
3.0ha未満	3	2 943	2 683	223	-	5	424	367
3.0~6.0	4	12 803	12 387	271	18	-	1 104	291
6.0~10.0	5	24 299	22 836	121	-	-	3 117	596
10.0ha以上	6	38 059	36 071	-	-	-	-	528
かんしょ作経営	7	2 547	2 333	250	-	1	1 331	84
ばれいしょ作経営	8	3 480	3 202	142	-	3	122	2 425
茶作経営	9	5 900	5 560	238	-	1	38	3
(参 考)								
九 州 平成15年	10	3 576	3 293	217	-	10	744	

付 面 積						区 分
(注1) 豆 類	(注1) かんしょ	(注1) ばれいしょ	茶	さとうきび	(注1) その他 工芸	
a	a	a	a	a	a	
45	14	52	28	23	87	1
1	38	16	31	35	22	2
1	32	14	21	20	13	3
-	68	19	106	114	87	4
-	180	42	157	296	78	5
-	-	22	389	1 058	302	6
0	95	3	0	9	7	7
0	11	101	-	33	10	8
0	2	0	120	-	-	9
3	39	14	10

単位：千円

収 益								農業現 金収入	畑作物 物収入	区 分
工芸農作物	茶	さとうきび	その他	野 菜	畜産収入	その他	共済・補 助 金 受 取 金			
								3 231	1 220	222
2 523	1 331	371	821	260	106	192	91	4 172	3 377	2
1 432	612	260	560	186	85	175	77	2 868	2 209	3
9 879	5 668	824	3 387	817	117	299	213	12 754	10 974	4
17 794	13 597	3 167	1 030	1 208	1 130	333	254	23 995	21 507	5
35 425	28 384	7 041	-	118	-	1 988	35	37 594	35 953	6
405	19	100	286	255	135	79	51	2 490	1 799	7
241	-	241	-	263	67	211	188	3 465	2 716	8
5 202	5 202	-	-	48	-	340	41	5 698	5 241	9
2 016	244	121	162	117	3 391	...	10

才 農業経営費

		農 業						
		合 計	農業雇用 労賃	種 苗・苗 木	肥 料	農業薬剤	光熱動力	農機具・ 農用自動 車
全 国	1	3 898	193	269	615	418	227	779
九 州	2	2 492	135	144	334	243	192	534
畑作付延べ面積規模別								
3.0ha未満	3	1 730	51	121	225	176	137	406
3.0～6.0	4	7 355	637	278	1 099	705	562	1 382
6.0～10.0	5	14 829	1 438	588	1 808	1 213	924	2 373
10.0ha以上	6	21 917	4 727	464	2 653	847	2 436	4 714
かんしょ作経営	7	1 599	61	58	186	201	91	453
ばれいしょ作経営	8	2 042	34	294	267	263	93	378
茶作経営	9	3 472	263	202	524	245	354	649
(参 考)								
九 州 平成15年	10	2 345	121	153	386	227	180	488

注：1 16年に費目区分の変更を行ったため、前年とは計上している内容が異なります。従って、前年比較は行っていません。区分変更の詳細については、【調査の仕様】を参照して下さい。

注：2 その他には、動物、飼料、諸材料、包装荷造り・運搬等料金等の費用が含まれています。

単位：千円

経	営						農業現金出 支	減 価 償却費	区 分
	(注1) 賃借料	(注1) 作業委託 料	土地改 良・水利 費	支 払 小作料	(注1,2) その他	共済・補助 金等掛金			
174	346	95	49	113	620	119	3 316	586	1
141	115	114	47	81	412	24	2 020	473	2
111	79	55	32	51	286	20	1 348	384	3
363	344	619	168	255	943	43	6 393	967	4
428	808	540	82	601	4 026	94	12 625	2 195	5
1 136	375	450	697	1 297	2 121	181	18 157	3 679	6
73	73	40	25	56	282	15	1 226	371	7
147	33	30	113	50	340	45	1 667	387	8
215	200	219	42	55	504	11	2 839	634	9
139	267		41	42	301	19	1 838	510	10

【関連するデータ、情報】

1 ばれいしょの動向

区 分	九 州		
	野 菜 生 産 出 荷 統 計		
	作付面積	収 穫 量	10a当たり収量
	ha	t	kg
平成12年産	11 300	258 800	2 290
13	11 400	229 300	2 010
14	11 600	271 300	2 340
15	10 900	233 300	2 140
16	10 600	237 600	2 240

2 かんしょの動向

区 分	九 州						
	作 物 統 計			原料用かんしょ生産費統計(10a当たり)			
	作付面積	収 穫 量	10a当たり収量	全算入生産費	物 財 費	投下労働時間	粗 収 益
	ha	t	kg	円	円	時間	円
平成12年産	125 893	30 208	64.37	91 522
13	17 500	126 511	30 673	63.21	102 372
14	16 700	510 400	3 060	124 410	31 296	62.94	109 749
15	16 500	443 100	2 690	123 500	32 571	61.11	97 697
16	17 400	491 500	2 820	122 507	34 335	59.40	101 936

3 茶の動向

区 分	九 州		
	作 物 統 計		
	摘採面積	生葉収穫量	10a当たり収量
	ha	t	kg
平成12年産	13 600	145 800	1 072
13	13 700	150 800	1 101
14	13 800	142 000	1 029
15	13 900	158 200	1 138
16	13 800	179 000	1 300

注： 生産費統計における「10a当たり粗収益」は庭先販売価格であり、営農類型別経営統計との違いは、搬出費及び出荷経費を除いている。また、共済受取金や産地づくり対策助成金等は含まれていない。

【調査の仕様】

農業経営統計調査は、食料・農業・農村基本計画等の新たな施策の展開に応えきれていない状況にあったことから、

組織経営を含め農業経営の実態を一体的かつきめ細かく明らかにする観点から、法人、集落営農などの組織経営に関する調査の充実を行いつつ、調査（対象）の区分を地域・営農類型に編成して、「営農類型別経営統計」に再編

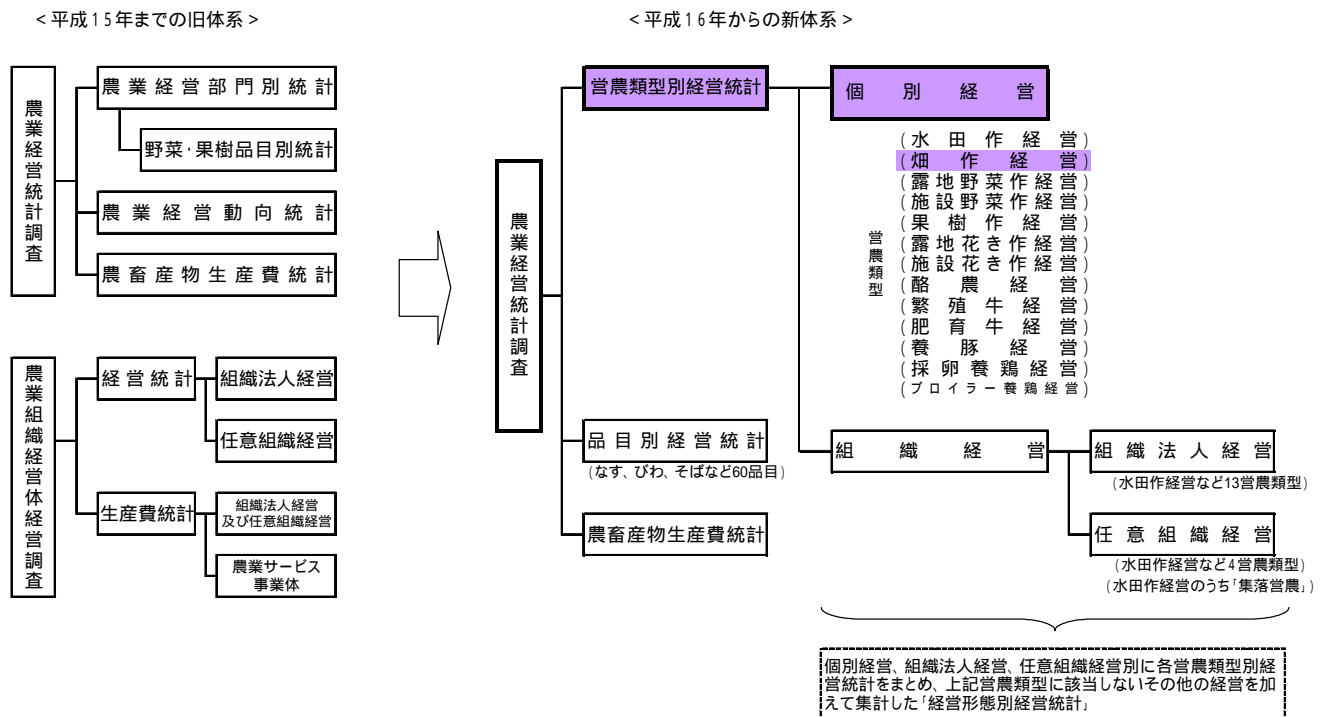
農業共済等の農業経営由来の収支項目について、青色申告や諸外国の取扱いとの整合性を図る観点から、「農業経営収支」として整理

経営収支等について、経営に着目した把握とし、農業経営部門別にも把握

その際、農業に関する部門は、これまでどおり農家世帯による把握とし、それ以外は経営主夫婦及び農業経営に関与する世帯員を中心とする家族経営の視点に立って把握

する等により、農業経営関連諸施策等の見直し・再編に的確に対応した調査体系、統計体系及び調査内容とし、平成16年から新体系による調査を開始しました。

農業経営統計調査の体系



1 調査の概要

調査の概要は以下のとおりです。

(1) 調査農家の営農類型分類について

調査農家の営農類型区分及び分類基準については、以下のとおりです。

(この第一報は、「畑作経営」に分類された調査農家について集計を行っています。)

営農類型の種類	営農類型の分類基準
水田作経営	・ 稲、麦類、雑穀、いも類、豆類、工芸農作物のうち、水田で作付けした作物の販売収入合計が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
畑作経営	・ 稲、麦類、雑穀、いも類、豆類、工芸農作物のうち、畑で作付けした作物の販売収入合計が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
野菜作経営	・ 野菜の販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
・ 露地野菜作経営	・ 野菜作経営のうち、露地野菜の販売収入が施設野菜の販売収入以上である経営
・ 施設野菜作経営	・ 野菜作経営のうち、施設野菜の販売収入が露地野菜の販売収入より多い経営
果樹作経営	・ 果樹の販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
花き作経営	・ 花きの販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
・ 露地花き作経営	・ 花き作経営のうち、露地花きの販売収入が施設花きの販売収入以上である経営
・ 施設花き作経営	・ 花き作経営のうち、施設花きの販売収入が露地花きの販売収入より多い経営
酪農経営	・ 酪農の販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
肉用牛経営	・ 肉用牛の販売収入が他の営農類型の農業販売収入に比べ最も多い経営
・ 繁殖牛経営	・ 肉用牛経営のうち、繁殖牛経営に係る販売収入が肥育牛経営に係る販売収入以上である経営
・ 肥育牛経営	・ 肉用牛経営のうち、肥育牛経営に係る販売収入が繁殖牛経営に係る販売収入より多い経営
養豚経営	・ 養豚の販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
採卵養鶏経営	・ 採卵養鶏の販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
ブロイラー養鶏経営	・ ブロイラー養鶏の販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
その他経営	・ 上記の営農類型に分類されない経営

(2) 営農類型別経営統計において収支を把握する部門及び基準について

営農類型別経営統計において収支等を把握する部門区分及び含まれる作目等については以下のとおりです。

把握する部門は、農業販売収入に占める割合が10%以上の部門で、収入金額の大きい部門から累積して、80%までの部門（最大4部門）を設定し、設定した部門以外の収支については「その他部門」としてまとめて把握しています。

なお、部門収支については畑作経営であっても田作、畑作を分けずに田畑合計の収支としており、畑作経営で作成する統計において表章する部門については、「2 統計表章の概要」の「(1) 畑作経営における統計編成」を参照して下さい。

部 門 区 分	部 門 収 支 に 含 ま れ る 作 目 等
稲 作	・主食用米、加工用米、区分出荷米、その他の米、水稲稲わら、水稲加工品、陸稲、陸稲稲わら、陸稲加工品等
麦 類 作	・田作小麦、畑作小麦、田作大麦等、畑作大麦等
か ん し ょ 作	・田作かんしょ、畑作かんしょ
ば れ い し ょ 作	・田作ばれいしょ、畑作ばれいしょ
豆 類 作	・田作大豆、畑作大豆、田作その他豆類、畑作その他豆類
雑 穀 作	・田作そば、畑作そば、田作その他雑穀、畑作その他雑穀
露 地 野 菜 作	・露地野菜
施 設 野 菜 作	・施設野菜
り ん ご 作	・りんご
み か ん 作	・温州みかん
ぶ ど う 作	・ぶどう
な し 作	・日本なし
も も 作	・もも
そ の 他 果 樹 作	・上記以外の果樹
露 地 花 き 作	・露地花き
施 設 花 き 作	・施設花き
茶 作	・茶
さ と う き び 作	・さとうきび
そ の 他 工 芸 農 作 物 作	・てんさい、田作その他工芸農作物、畑作その他工芸農作物
酪 農	・生乳、自家で生産した育成・肥育及び交雑種牛
繁 殖 牛	・自家で生産した和牛（外国種を含む。）
肥 育 牛	・肥育牛、育成牛
養 豚	・養豚
採 卵 養 鶏	・採卵養鶏（産卵鶏含む。）
ブ ロ イ ラ ー 養 鶏	・ブロイラー養鶏

(3) 経営収支並びに資産及び負債の把握の範囲

経営収支並びに資産及び負債の把握については、新体系において、に着目した把握とした

- ・農家世帯の農業全体
- ・農業経営関与者^注が経営権を持っている農業生産関連事業及び農外事業等

ことにより、把握の範囲を以下のとおりとしました。

ア 農業：農家世帯全体の経営収支（見直し前と同様）

イ 農業以外：農業経営関与者の経営収支

注：「農業経営関与者」とは、農業経営主夫婦及び年間60日以上当該農家の農業に従事する世帯員である家族をいいます。

なお、15歳未満の世帯員及び高校・大学等への就学中の世帯員は、年間の自営農業従事日数が60日以上であっても農業経営関与者とはしません。

(4) 農業粗収益

農業粗収益には、農業経営の成果である農産物等の販売収入、現物外部取引額、農業生産現物家計消費額、農作業受託収入等の収入を計上しますが、新体系において次の見直しを行いました。

ア 経営安定対策等の補てん金・助成金については、「農業雑収入」に計上しました。

なお、販売価格の一部として交付される助成金等については、見直し前と同様に当該農産物の販売収入として計上しました。

イ 経常補助金、農業共済組合からの共済金として受け取った受取共済金収入は農業粗収益として「農業雑収入」に計上しました。

ウ 観光農園の入園料等の収入は、見直し前は当該農産物の販売収入に計上していましたが、農業粗収益から除き「農業生産関連事業」に計上しました。

エ 農産加工等の自営兼業に自家で生産した農産物を仕向けた場合、見直し前はその評価額を当該農産物の販売収入として計上していましたが、これを内部仕向として区分しました。

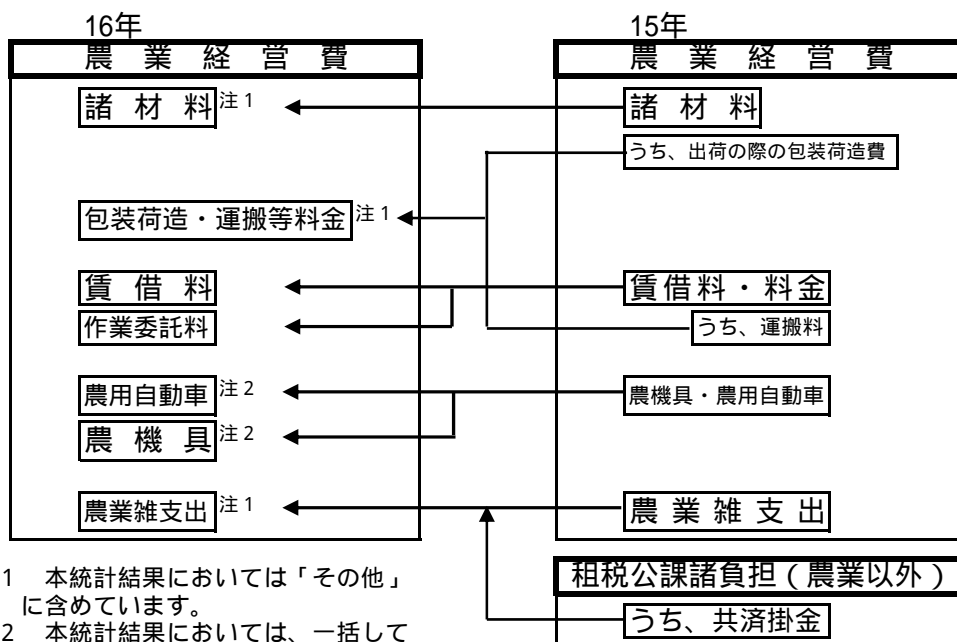
(5) 農業経営費

農業経営費には、農業粗収益をあげるために要した資材や料金の一切の費用を計上しますが、新体系においては次の見直しを行いました。

ア 農業共済掛金は、見直し前は「租税公課諸負担（農業以外）」に計上していましたが、農業経営費として「農業雑支出」に計上しました。

イ 観光農園の維持・運営に係る支出は、見直し前は農業経営費の該当項目に計上していましたが、農業経営費から除き「農業生産関連事業支出」に計上しました。

ウ その他、以下のとおり農業経営費の細分化等を行いました。



注：1 本統計結果においては「その他」に含めています。

：2 本統計結果においては、一括して表章しています。

(6) 農業生産関連事業収支

農業生産関連事業の収支には、農業経営関係者が経営権を持っている事業の収支を計上しました。

なお、「農業生産関連事業」とは、農業経営関係者が経営する農産加工、農家民宿、農家レストラン、観光農園、市民農園等の農業に関連する事業であって、従事者がいること、当該農家で生産した農産物を使用していること、当該農家が所有又は借り入れている耕地若しくは農業施設を利用していること、のいずれかに該当するものとします。

ただし、これらの事業を行っていても、別に法人化等により経営する事業は、農業生産関連事業とはせず、農外事業としました。

(7) 農外収入

農外収入には、農業経営関係者が経営権を持っている農業及び農業生産関連事業以外の事業の収入、農業経営関係者が他の経営に雇用されて受け取る給料・俸給等のほか、農業経営関係者が受け取る歳費・手当、配当利子等、貸付地の小作料並びに地代収入等を計上しました。

(8) 農外支出

農外支出には、上記(7)の事業に係る支出及び負債利子を計上しました。

(9) 年金等の収入

農業経営関係者が受け取る年金及び各種社会保障制度による給付金、退職金、各種祝い金及び見舞金を計上しました。

(10) 租税公課諸負担

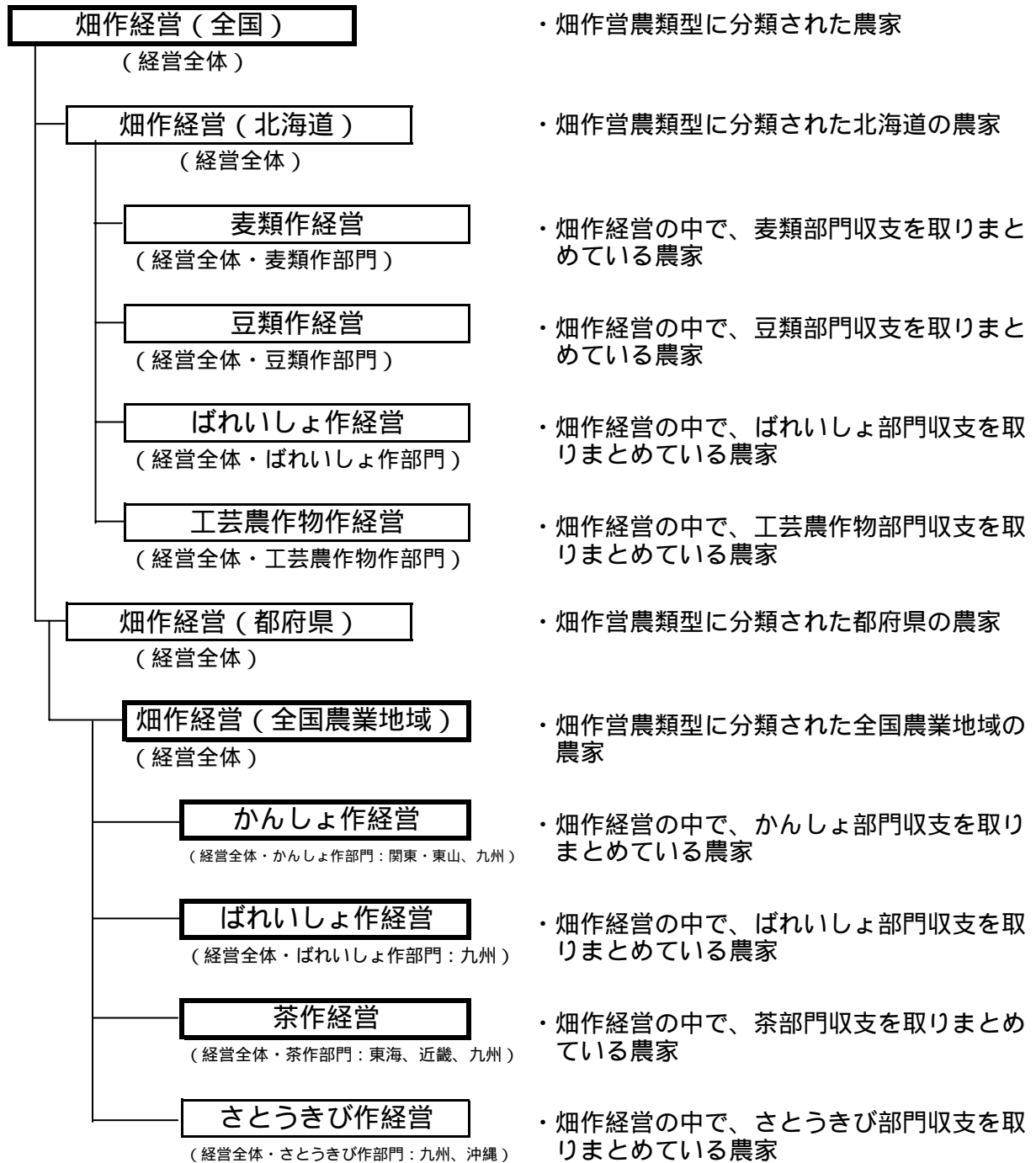
農業経営関係者の農業経営以外の経営負担分を計上しました。

2 統計表章の概要

(1) 畑作経営における統計編成

畑作経営における統計編成は、以下のとおりです。

統計の集計内容



注：1 太枠は本統計結果で表章している統計であり、それ以外の統計については追って刊行する報告書に掲載します。

2 ()内は作成する収支です。

(2) 規模階層区分

ア 畑作作付延べ面積規模別

麦類、雑穀、いも類、豆類、工芸農作物を畑に作付けた延べ面積

イ 麦類作、豆類作、ばれいしょ作、工芸農作物作等の作付面積規模別

田作、畑作を問わず当該作物を作付けた面積

3 調査の目的

農業経営統計調査の営農類型別経営統計（個別経営）は、農家の営農類型別の経営の実態を明らかにし、農業行政の資料を整備することを目的としています。

4 調査の対象

営農類型別経営統計（個別経営）は、販売農家（経営耕地面積が30a以上又は過去1年間における農産物販売金額が50万円以上の農家）を対象としました。

なお、この第一報で公表するのは、このうち、畑作営農類型に分類された農家を対象としています。（営農類型の分類については「1 調査の概要」の「(1) 調査農家の営農類型分類について」を参照。）

5 調査期間

平成16年調査の調査期間は、平成16年1月1日から12月31日までの1年間となっています。

6 調査方法

調査農家に調査票を配付して、毎日の現金収支及び労働時間等を記録させる自計申告調査、農林水産省の職員が調査農家の決算書類を閲覧しその内容を転記して行う調査並びに農林水産省の職員が調査農家の代表者に対して行う面接調査の方法により行いました。

7 集計客体数

畑作経営の九州集計戸数は、159戸です。

8 分析指標等の計算方法

分析指標等の計算については、以下のとおりです。

なお、農業固定資産額については土地を除いて計算しており、また、経営全体は農業固定資産の年始め現在価 + 購入額であるが、部門収支の場合には農業固定資産の年始め現在価のみとしています。

- (1) 農業所得率 = 農業所得 ÷ 農業粗収益 × 100
- (2) 付加価値額 = 農業粗収益 - [農業経営費 - (雇用労賃 + 支払小作料 + 農業経営に係る負債利子)]
- (3) 付加価値率 = 付加価値額 ÷ 農業粗収益 × 100
- (4) 農業固定資産装備率 = 農業固定資産額 ÷ 自営農業労働時間 × 1000
- (5) 農業経営関与者一人当たり農業所得 = 農業所得 ÷ 農業経営関与者数
- (6) 農業経営関与者一人当たり総所得 = 総所得 ÷ 農業経営関与者数
- (7) 農業専従者一人当たり農業所得 = 農業所得 ÷ 農業専従者
- (8) 家族農業労働1時間当たり農業所得 = 農業所得 ÷ 家族農業労働時間 × 1000
- (9) 農業固定資産千円当たり農業所得 = 農業所得 ÷ 農業固定資産額 × 1000
- (10) 畑作作付延べ面積10a当たり農業所得 = 農業所得 ÷ 畑作作付延べ面積 × 10
- (11) 自営農業労働1時間当たり付加価値額 = 付加価値額 ÷ 自営農業労働時間 × 1000
- (12) 農業固定資産千円当たり付加価値額 = 付加価値額 ÷ 農業固定資産額 × 1000
- (13) 畑作作付延べ面積10a当たり付加価値額 = 付加価値額 ÷ 畑作作付延べ面積 × 10

本統計結果の詳細は、追って刊行する『農業経営統計調査報告 平成16年営農類型別経営統計（水田作・畑作編）』（仮称）に掲載します。

【関連リンク】

九州農政局ホームページ > 農林水産情報 > 農林水産統計
<http://www.kyushu.maff.go.jp/toukei/home/sokuho.htm>

九州農政局ホームページアドレス
<http://www.kyushu.maff.go.jp/>

【問い合わせ先】

本統計調査結果について

連絡先：九州農政局 統計部
経営・構造統計課 経営統計第1係
電話：（代表）096（353）3561 内線4741
（直通）096（353）7566

農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局 統計部
統計企画課 企画第2係
電話：（代表）096（353）3561 内線4723
（直通）096（353）7556